

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 腓頭十二指腸切除術後の入院中早期サルコペニア新規発生率と、術前指標を用いた探索的リスク評価：単施設後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2020年8月～2025年10月に当院で腓頭十二指腸切除術（PD）を施行された方約50名を解析対象とします。
	●研究の目的 腓頭十二指腸切除術は大きな手術であり、手術後の回復の過程で筋肉量や筋力が低下し、いわゆる「サルコペニア（筋肉が少なく、力も弱くなった状態）」が新たに生じることがあります。サルコペニアは、退院後の生活や治療の継続に影響する可能性があるため、早期に把握し、必要に応じてリハビリや栄養管理を強化することが重要です。 本研究では、当院で腓頭十二指腸切除術を受けた患者さんの診療記録を用いて、①退院時および術後1か月の時点で新たにサルコペニアがどの程度生じているかを明らかにし、②手術前に測定できる体の状態（体組成や栄養状態など）から、手術後にサルコペニアが生じやすい方を予測できるかを検討することを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2029年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、診断名、手術内容（臍頭十二指腸切除術）、入院経過（退院日・術後経過）、身体計測（身長・体重）、体組成測定（生体電気インピーダンス法による筋肉量・phase angle・ECW/TBW など）、握力測定値、採血データ（アルブミン等）から算出した栄養指標（PNI）等 試料：使用しません。</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 山内克哉</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自身の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： リハビリテーション部</p> <p>担当者： 前田彩光</p> <p>TEL： 053-435-2746</p>